

# 校内研究だより

校長 山口 信忠  
 担当 研究推進委員  
 第4号

校内研究主題

## よく考えてくふうする子どもを育てる授業づくり

### ～3年生の社会科の時間の授業を紹介します！～

10月30日（木）、3年1組で長坂主任教諭による社会科の研究授業を行いました。渋谷区では、各教科の学習を総合的な学習へつなぐ「探究基礎」と捉え、今年度は特に「問いづくり」を重視しています。3年生の社会科では、予想や疑問をもとに自分たちで問いを立て、調べ学習への意欲につなげる授業づくりを進めています。今回の授業では「スーパーで働く人たちは、多くのお客さんに買ってもらうためにどんな作戦を立てているのか」という学習問題のもと、事前に撮影した写真から予想を立て、グループで共有しながら問いをつくりました。また、社会科の「時間的」「空間的」「関係的」の3つの視点を意識して取り組みました。11月14日（金）にはヒカリエ内のスーパーを見学し、子どもたちは自分たちの問いの答えを探し、スタッフの方にも積極的に質問していました。今後も、問いをもち自ら解決しようとする力を育てていきます。



お客さんに商品を買ってもらうために、並べ方や置く場所の工夫をしているのではないかな。



### ～2年生の生活科の時間の授業を紹介します！～

12月2日（火）、2年2組で三枝主任教諭による生活科の研究授業を行いました。身近な素材を使って、動くおもちゃを工夫しながら作り、そのおもしろさを友達と共有する「わくわく！おもちゃランド」に取り組みました。子どもたちは「もっと遠くへ飛ばしたい」「もっと速く走らせたい」など、自分の願いをもち、工夫を重ねています。風・ゴム・転がる力といった“動きのしくみ”に触れ、比べたり試したりして改良する姿が見られました。タブレットで記録を共有し合うことで、友達の工夫に気付いたり新しい遊び方を思いついたりする場面も増えました。繰り返し、思いや願いをもって試行錯誤しながら取り組んでいます。今後は1年生との交流「おもちゃランド」も予定しており、やさしい説明や遊び方の工夫を考えながら準備を進めています。子どもたちの創造力と探究心が輝く学びの時間となっています。



船をもっと速く動かすために、帆の大きさを変えてみよう。本体の大きさにも関係があるかな。

